

## 参加登録のご案内

CSJ 化学フェスタで実施する企画へ参加される方には参加費の有料/無料にかかわらず参加登録をお願いいたします。ウェブサイトよりお申し込み下さい。なお、学生ポスターの発表者の方は別途登壇料をお支払いいただいておりますので参加登録の必要はありません。

日本化学会の責によらない天変地異や交通機関の乱れ、事件・事故などによりやむを得ず開催が中止された場合でも、予稿集の発行をもって開催されたものとみなし、参加登録費・ポスター登壇料を返還できない場合があります。あらかじめご承知お下さい。

### 1. フェスタ企画へ参加の方

#### 1. 申込期間

早期申込：8月1日～9月11日

通常申込：10月1日～会期当日

#### 2. 申込方法

ウェブサイトの参加申込フォームからお申し込み下さい。

#### 3. 参加登録費

| 参加区分              | 早期申込        | 通常申込        |
|-------------------|-------------|-------------|
| 正会員* <sup>1</sup> | 18,000円(税込) | 21,000円(税込) |
| 非会員               | 30,000円(税込) | 33,000円(税込) |
| 学生会員              | 6,000円(税込)  | 8,000円(税込)  |

|                               |             |             |
|-------------------------------|-------------|-------------|
| 非会員学生                         | 8,000円(税込)  | 9,000円(税込)  |
| ポスター審査員* <sup>2</sup>         | 14,000円(税込) | 14,000円(税込) |
| プログラム集<br>(冊子版)* <sup>3</sup> | 2,500円(税込)  | 購入不可        |

\*1…個人正会員・教育会員・シニア会員・法人正会員  
企業に所属する方が対象です。

\*2…ポスター審査を行い、有料企画へ参加される場合の参加登録費。ポスター審査のみの場合、参加登録は不要です。

\*3…早期申込期間のみ購入が可能です。

### 4. お支払い方法

| 早期申込                     | 通常申込            |
|--------------------------|-----------------|
| オンラインクレジットカード、銀行振込、請求書払い | オンラインクレジットカードのみ |

※早期申込の支払い締切は9月16日です。締切までに入金を確認できなかった場合、自動キャンセルとなりますのでご注意ください。

### 5. 領収書の発行

入金受理通知メールにてご案内します。

### 2. 公開企画へ参加の方

ウェブサイトの参加申込フォームからお申し込み下さい。登録完了後に受理通知メールが届きます。参加方法は、受理通知メールをご確認ください。

## 第105春季年会(2025)「学生講演賞」の表彰

第105春季年会実行委員会委員長

本会では若手研究者が各自の研究をまとめた形で発表することによって、その研究のより一層の進展と活性化をはかることを目的として、第83春季年会(2003)から、従来の講演「A講演」(講演7分、討論3分)に加え、「B講演」(講演15分、討論5分)を設けております。B講演の発表資格は「正会員または大学院博士(後期)課程に在籍する学生会員」で、このうち優れた研究発表には「学生講演賞」を授与し、本会会長名で表彰してきました。「学生講演賞」は発表内容、プレゼンテーション、質疑応答などにおいて優れた講演で、講演者の今後の一層の研究活動発展の可能性を有すると期待されるものに対して贈呈するものです。

今年度の第105春季年会は去る3月26日から29日までの4日間、関西大学 千里山キャンパスにて現地で開催され、「学生講演賞」は対象のB講演263件の中から86件が選考されました。選考は次のように行いました。①当該部門のプログラム部門幹事または編成委員、②プログラム編成委員より推薦された正会員、③講演座長の3名が該当講演を聴講し、採点表をもとに審査しました。その結果をもとに実行委員会(2025年4月18日開催)で選考し、決定しました。受賞者は以下のとおりです。受賞者にはその栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待して、受賞者の所属機関宛に送付する予定です。

### 「日本化学会第105春季年会(2025)学生講演賞」受賞者一覧

#### 【物理化学関係】

(理論化学・情報化学・計算化学、

物理化学、分析化学、コロイド・界面化学)

[C]C204-2vn-03 AFM-IRによるベンゾポルフィリン前駆体薄膜の熱転化反応のナノ構造解析(京大化研)岡 昂 徹 氏

[C]C303-2vn-02 Synthesis of Titanium Nitride Semiconductor Nanocrystals(北大院環境)Aswathi Maladan 氏

[C]C304-1am-05  $\kappa^{\prime}$ -(ET)<sub>2</sub>Cu[N(CN)<sub>2</sub>]Brにおける陰イオン層のディスオーダーによる電子局在(京大院理)矢坂聡一郎 氏

[C]C401-4am-04 成長方向が振動するケミカルガーデン(広大院統合生命)久保寺裕進 氏

[C]C506-2am-01 両親媒性ランダム共重合体ミセルの多成分系セルフソーティング：動的かつ選択的な会合の制御(京大院工)菅野陸童 氏

- [C] C506-3pm-02 MOFのナノ細孔による高分子鎖上のモノマー変異識別 (東大院工) 鈴木晴陽 氏
- [C] C506-3pm-03 3次元走査型原子間力顕微鏡による分子ナノポケット近傍の特徴的な相互作用力分布の可視化 (金沢大院自然) 小笠原 萌 氏

## 【無機化学関係】

(無機化学, 錯体化学, 有機金属化学)

- [B] A301-1pm-01 ベンゾイミダゾリルメチル基が導入されたNHC配位子をもつジカチオン性ニッケル(II)錯体が有機溶媒蒸気により示すベイクロミック挙動 (弘大院理工) 村上辰成 氏
- [B] A301-1pm-04 Self-Assembled Nickel Catalysts from Simple Building Blocks For Trifluoromethylation and High Oxidation State Stabilization (沖縄科技大) Aleksandr Sorvanov 氏
- [B] A301-3am-02 水からの水素生成を高速駆動するCo-NHC錯体のグラッシーカーボン電極上における電極触媒挙動 (九大院理) 菅 昌権 氏
- [B] A301-4am-04 Magnetic Interplay in Spin-intercalated Hybrid Layered Magnets (東北大院理) Qingxin Liu 氏
- [B] A301-4am-07 環状鉄ビスシリル骨格を基軸とする脱酸素反応 (東大院工) 菅 雄翔 氏
- [B] A307-3am-06 R-dpa三座配位子の銅(II)錯体によるH<sub>2</sub>O<sub>2</sub>活性化: 配位子構造によるH<sub>2</sub>O<sub>2</sub>活性化と活性種の制御 (同志社大院理工) 藤川恭祐 氏
- [B] A307-4am-03 Water-Mediated Selectivity Modulation and Steric Regulation of Activity in Photochemical CO<sub>2</sub> Reduction Catalyzed by RhCp\*(bpy) Complexes (九大院理) Dongseob Lee 氏
- [B] A307-4am-06 五配位Mn<sup>II</sup>錯体が示すマグネトルミネッセンス (阪大院基礎工) 樋川岳真 氏
- [B] A501-1pm-04 フェナレニル型配位子を有するガリウム錯体上での酸化的環化, 挿入および還元的脱離 (阪大院工) 向井虹渡 氏
- [B] A501-1pm-05 Sm/SmI<sub>2</sub>を用いたジクロロシランと1,3-ジエンの環化付加反応 (京大院工) Chen Zhengwei 氏
- [B] A503-3am-05 Design Rules for Emissive and Electrochemically Stable Silver(I) Complexes for Light-Emitting Electrochemical Cells (ミュンヘン工科大) Sophia Lipinski 氏
- [C] C304-2vn-03 X線分光と第一原理計算による多元素合金触媒の電子構造-物性相関の定量評価 (京大院理) 中村雅史 氏
- [C] C304-3pm-03 内包イオンの交換による環状ポリオキソメタレートP8W<sub>48</sub>O<sub>184</sub>の誘電物性 (広大院先進理工) 竹本悠真 氏
- [C] C304-3pm-06 合金ナノクラスターを持つポリオキソメタレートを用いた高効率CO<sub>2</sub>電解 (東大院工) 川上公威 氏
- [C] C304-3pm-07 環状ポリオキソメタレート配位子による銀ナノクラスターのサイズ制御 (東大院工) 屋内大輝 氏

- [C] C304-4pm-04 欠損型ポリオキソメタレートを用いたボルフィリンダイマーの構造設計と光触媒特性 (東大院工) 山口正浩 氏

## 【有機化学関係】

(有機化学, 天然物化学・ケミカルバイオロジー)

- [A] A305-1pm-03 Late-stage ホウ素媒介アグリコン転移反応を利用した肺非結核性抗酸菌症に対する新規抗菌物質の創製 (慶大院理工) 磯崎友花 氏
- [A] A305-1pm-04 Elucidation of novel glycan functions that promote an  $\alpha$ -helix formation of peptides (阪大院理) Intan Hawina Anjari 氏
- [A] A305-1pm-07 翻訳後化学酵素修飾とmRNAディスプレイ法によるチアゾール含有環状ペプチドリガンドの創製 (京大院理) 齊藤瑛大 氏
- [A] A305-2pm-03 巨大ウイルスから発見した新しいタイプのテルペン合成酵素 (東大院工) 朴 治彦 氏
- [A] A305-2pm-05 Manginoid Dの全合成 (東農大院生命科学) 加藤光輝 氏
- [A] A305-2pm-06 Development of Aldehyde-Forming Nef Reaction Initiated by Singlet Oxygen under Mild Conditions (北大院環境) SARI IRANOVITA 氏
- [A] A404-2pm-02 新規擬天然ペプチドリガンドの開発に向けたプレニル化チオペプチドライブラリーの構築 (京大院理) 内田創太 氏
- [A] A404-2pm-04 分子内アザ電子環状反応を利用したがん細胞内での天然物誘導体の合成研究と機能発現 (科学大院物質理工) 寺島一輝 氏
- [F] 2101-1pm-04 ロジウム触媒を用いた[2+2+2]付加環化反応による軸不斉ジアリールエーテルの不斉合成 (科学大院物質理工) 佐藤 悠 氏
- [F] 2101-3am-03 クロロシリルホウ素アート錯体から発生させたシリレノイド種の研究 (北大院総化) 高橋陸朗 氏
- [F] 2101-3am-06 ルイス酸性弱配位アニオンの触媒応用 (東大院工) 萬代 遼 氏
- [F] 2102-1pm-04 ニッケル触媒を用いた芳香族スルホン類のクロスカップリング反応 (名大院理) 大蔵竜盛 氏
- [F] 2102-1pm-06 平面四配位ニッケル(0)錯体における単座ボラン配位子 (阪大院工) 水取有敬 氏
- [F] 2105-1pm-04 コレステロール誘導体からなる階層性超分子プラスチック (京大院工) 鄭 家昕 氏
- [F] 2105-4pm-03 熱安定な分子スイッチによる固体-液体の光転移 (広大院先進理工) 兼田直輝 氏
- [F] 2106-1pm-03 Versatile Protein Encapsulation in Crystals of Spherical Coordination Cages (東大院工) Hongkun Liu 氏
- [F] 2106-2pm-04 ホスト・ゲスト錯体のCH- $\pi$ 相互作用ネットワークが形づくる劈開可能な二次元ハニカム結晶 (東大院理) 小谷祐希 氏
- [F] 2106-2pm-05 プロペラ型分子からなる剥離可能な二次元キンヒドロ型複合体の合成, 構造および性質 (科学大院物質理工) 敦賀柊太 氏

- [F] 2201-3am-02 4 配位 13 族元素錯体の光転位反応とフォトクロミック発光 (京大院工) 青山侑冬 氏
- [F] 2201-3am-03 [7]ヘリセンを導入した *o*-カルボラン誘導体における円偏光二重発光特性 (京大院工) 油原和公 氏
- [F] 2203-3am-04 Nanodiamond synthesis mediated by electron irradiation through C-H couplings of adamantane (東大院理) Jiarui FU 氏
- [F] 2301-2am-02 紫外光・可視光触媒を用いた芳香族化合物へのペルフルオロアルキレン基の導入法の開発 (お茶大院理) 山口愛織 氏
- [F] 2302-2am-01 重金属フリーなフォトン・アップコンバージョンナノ粒子を用いた生体内オプトジェネティクス (九大院工) 宇治雅記 氏
- [F] 2302-2am-04  $\pi$  共役系分子を置換したアニオン性ホウ素クラスターの発光機能制御 (京大院工) 柳原拓海 氏
- [F] 2302-3vn-01 直接的な電極電子移動に基づくポリフルオレンのホスホニル化反応 (科学大院物質理工) 谷口晃平 氏
- [F] 2302-3vn-03 水素結合複合体の電解酸化によるスルホンアミジルラジカル発生を経るスルタムの合成 (岡山大院自然) 奥村恭之 氏
- [F] 2303-1vn-01 鉄触媒を用いた C-H 環化によるアルキニルアザアレンの合成 (東大院理) 張 岩 氏
- [F] 2303-1vn-02 ピラゾール誘導体を開始剤とするアラインの重合と分岐ポリマー合成への応用 (阪大院工) 山村志悟 氏
- [F] 2304-1vn-03 アンモニアまたは第一級アミンを用いたアミノベンズオードキソロンの合成とアリールボロン酸の酸化的アミノ化への活用 (阪大院工) 川中一輝 氏
- [F] 2304-3am-01 ホウ素架橋ヘキサゼンの誘導体化 (科学大院理) 山本真洋 氏
- [F] 2304-3am-04 Al 架橋反転 Ge 間二重結合化合物の合成とその性質 (京大化研) 任 喆 氏
- [F] 2401-2pm-05 窒素およびリンドーパドカーボン担持白金触媒によるニトロ化合物とアルデヒドを用いるニトロロンへの選択還元的カップリング反応 (東大院理) 千崎大誠 氏
- [F] 2401-3pm-05 PET の低温解重合とタミバロテンの連続フロー合成によるケミカルアップサイクルの実証 (東大院理) 川瀬智也 氏
- [F] 2402-2pm-03 エナンチオ選択的カルボニル-エン環化反応に有効な Lewis 酸複合型キラル Brønsted 酸触媒の合理的設計 (名大院工) HUANG Jianhao 氏
- [F] 2402-3pm-01 ジルコセン/可視光レドックス触媒を用いた C-O 結合および C-F 結合開裂反応 (早大院先進理工) 会田和広 氏
- [F] 2402-3pm-02 イミダゾリウム垂ホスホン酸エステルを活用した五価アルキルリン化合物の合成 (京大化研) 太田健治 氏
- [F] 2402-3pm-03 キラルプレンステッド酸触媒を用いた不斉アリル化反応を鍵とする Bastimolide A の全合成 (東北大院理) 品川尚弥 氏

- [F] 2403-2pm-03  $\alpha$ -アンモニオラジカルを鍵活性種とする第 4 級アンモニウム塩の変換 (関西学院大院理工) 木之下拓海 氏

- [F] 2403-2pm-05 塩基アシスト型光酸化還元触媒/コバルト触媒協働系による DAT を起点とした不活性アルケンの還元的多重水素化反応 (北大院薬) 鈴木晶彦 氏

#### 【生体関連化学関係】

##### (生体機能関連化学・バイオテクノロジー)

- [A] A301-1pm-05 ヘテロキラルオリゴ N メチルアラニンを足場としたタンパク質リガンドの設計 (東大院工) 横峰真琳 氏
- [A] A301-2vn-03 中空金属錯体の孤立空間への閉じ込めによる安定二量体タンパク質のモノマー単離 (東大院工) 海老原梨沙 氏
- [A] A303-1pm-04 複数組の parallel 型 PNA を用いたインベージョン複合体の形成 (名大院理) 望月直哉 氏
- [A] A303-4pm-03 光増感色素とタンパク質を組み合わせた人工フォトレドックス酵素による光誘起イミン還元反応 (阪大院工) 加納龍成 氏
- [A] A304-1pm-02 固相合成法を用いた脂肪酸代謝物 17,18-EpETE の構造活性相関研究と機能性類縁体の開発 (東大院工) 秋田真悠子 氏
- [A] A304-1pm-06 光制御と数値モデルを用いた Akt アイソフォーム活性化の時間特性に基づく選択的な細胞内シグナル伝達制御の定量的解明 (東大院理) 関根由佳 氏
- [A] D401-1am-01 RNA hacking 技術の汎用性拡大を志向した G supply Staple oligomers の開発 (熊大院自然科学教育) 木田朋輝 氏
- [A] D401-1am-02 遺伝子発現増加を可能とする RNA hacking の応用 (熊大院先端科学研究) 長谷川結愛 氏
- [A] D401-1vn-01 蛍光チミジン類似体によるグアニン四重鎖の検出と応用 (京大院理) 熊谷智孝 氏
- [A] D401-4am-05  $\beta$ -ガラクトシダーゼにより活性化される鎖状および環状プロドラッグ型アンチセンス核酸の合成と二重鎖形成阻害効果 (科学大院生命理工) 宮地健人 氏
- [A] D501-1am-04 合理的に設計された超偏極 MRI 分子プローブによる生体内ジペプチジルペプチダーゼ-4 活性の検出 (東大院工) 後藤彰仁 氏
- [A] D501-1am-06 細胞内液滴形成の制御のための光化学遺伝学技術の開発 (東北大多元研) Muhammad Wildan Saifudin 氏
- [A] D501-1vn-03 液-液相分離を標的とした触媒的光酸化によるタウ凝集過程への早期介入 (東大院薬) 渥美涉 氏
- [A] D501-4am-06 分子認識に基づいて細胞内障壁突破機能を賦与した遺伝子キャリア (東大生研) 松本 彬 氏
- [A] D501-4am-07 合成系ヘムタンパク質モデル錯体と一酸化窒素との水中における錯形成および還元的ニトロシル化反応に対する反応性の検討 (同志社大院理工) 中上敦貴 氏

【材料化学関係】  
(高分子, 材料化学)

- [F] 2404-1pm-01 MOF ナノ細孔からのAFM フィッシングによる高分子一本鎖構造解析 (東大院工) 河野悠生 氏
- [F] 2404-4pm-05 ビニルポロン酸誘導体の立体特異的ラジカル重合による立体規則性 PVA の自在合成 (京大院工) 鈴木宏史 氏
- [F] 2501-1pm-04 分解可能な新規親水性高分子 *N*-メチル化ナイロンライブラリ (北大院理) 菅野明梨 氏
- [F] 2501-1pm-05 ピレニルケイ素架橋における C-Si 結合開裂に基づく光・酸協働反応性ポリマーネットワーク材料の開発 (東大院総合文化) 川野勇太郎 氏
- [F] 2501-2pm-04 設計可能なセロオリゴ糖集合体を固相担体として用いる抗 PEG 抗体アッセイ (科学大院物質理工) 杉浦 開 氏

[G] 3401-2pm-02 空間選択的光重合過程における液晶性ブロック共重合体の分子配向とナノ構造形成 (科学大院物質理工) 高橋海采 氏

[G] 3401-2pm-03 マルチスケール疲労計測による高分子フィルムの湾曲破壊プロセスの可視化 (科学大院物質理工) 岸本勇勝 氏

【エネルギー関係ほか】

(触媒, エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学, 資源利用化学・環境・グリーンケミストリー)

[C] C404-3am-04 高活性・高耐久酸素還元反応特性を有する白金-ガドリニウム合金ナノ粒子電極触媒の調製 (名大院理) 森山拓海 氏

[C] C404-3am-07 カーボン担持  $\text{Au}_n(\text{SC}_2\text{H}_4\text{Ph})_m$  ( $n=25, 144, 329$ ) 触媒:  $\beta$ -アミノケトンの脱水素反応におけるサイズ効果の評価 (東大院理) 坂本光翼 氏

## 第 105 春季年会「イノベーション共創講演賞」表彰

産学交流委員会

日本化学会産学交流委員会では、1996 年度開催の第 72 春季年会から若い世代の講演発表者の研究活動の奨励を目的として「講演奨励賞」を、2008 年度からは「優秀講演賞 (産業)」と改称して講演発表者を顕彰してきました。2012 年度からは、対象をアドバンス・テクノロジー・プログラム (ATP) で実施される ATP ポスター (2020 年度からイノベーション共創プログラム (CIP) ポスター) に限定して、審査・選考、表彰を行ってまいりました。今年度からは「イノベーション共創講演賞」に名称を変更し、第 105 春季年会にて審査・選考を行いました。

この「イノベーション共創講演賞」は、「産業に対する寄与が期待される基礎的または応用的な概念、アイデア、実験手法、実験結果などについての発表であり、発表者の研究に対する主体性や貢献度が優れ、かつ今後の研究活動の一層の発展の可能性を有すると期待されるもの」に対して会長名で表彰するものです。

3 月 26 日 (水) ~ 29 日 (土) に関西大学千里山キャンパスにて開催された第 105 春季年会では、審査希望のあった研究者の講演を対象に産業界の審査員が審査しました (今年度より年齢制限を廃止)。CIP 企画小委員会および産学交流委員会による厳正な選考の結果、申請のあった 63 件の中から今年度の受賞者として下記の 3 名が選出されました。高い評価を得て表彰に値すると選考された受賞者には、その栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待して、所属機関長を経由して表彰状をお届けしました。

### イノベーション共創講演賞 受賞者一覧

【新素材・材料】

- ・安藤 翔太 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科・特任助教)  
[PB]-1vn-43 「航空機用炭素繊維複合材料への応用を志向した高耐久性・リサイクル性・再生形成を持つ資源循環型ポリロタキサン配合エポキシ樹脂の開発」
- ・小林 裕一郎 (大阪大学 大学院理学研究科・助教)  
[PB]-1vn-32 「廃棄硫黄を用いた高機能ポリマー材料の創製」

【医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー】

- ・森屋 亮平 (北里大学 理学部・講師)  
[PB]-1vn-54 「生物発光イメージングの高感度化を実現する高輝度生物発光基質 AkaSuke の開発」

## 北海道支部支部長賞受賞者

北海道支部

北海道支部では支部活性化と化学の奨励を目的に、平成 3 年より北海道内高専生の成績優秀者を対象に「支部賞」、平成 15 年度より支部で活躍する若手研究者の研究活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞」と北海道内の高校生化学系クラブ活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞 (高校生活動の部)」, また平成 18 年度より支部研究発表会にて優秀な発表を行った日本化学会学生会員を対象に「北海道支部優秀講演賞・優秀ポスター賞」の計 4 賞を制定し、毎年顕彰しております。さらに平成 20 年度より「化学グランプリ北海道支部長賞」を制定し、全国化